総合振込データ仕様(全銀フォーマット)

【データの内容】 1 レコード長

120キャラクター/レコード

2 データフォーマット

(1) ヘッダーレコード

	項目	桁 数	内容
1	データ区分	N 1	「1」ヘッダーレコード
2	種別コード	N 2	「21」総合振込
3	コード区分	N 1	「O」JIS、「1」EBCDIC
4	委託者コード	N 10	当行より通知された番号
5	委託者名	C 40	カナ文字 (左詰残りスペース)
6	振込指定日	N 4	月:2桁、日:2桁 (銀行営業日に限る)
7	取引銀行番号	N 4	「0177」
8	取引銀行名※	C 15	「フクオカ」(左詰め残りスペース)
9	取引銀行支店番号	N 3	取引支店番号
10	取引銀行支店名※	C 15	カナ文字 (左詰残りスペース)
11	預金種目(委託者)	N 1	普通預金「1」、当座預金「2」
12	口座番号(")	N 7	(右詰残り前ゼロ)
13	ダミー	C 17	スペース

	項目	桁 数	内容
1	データ区分	N 1	「2」データレコード
2	振込先銀行番号	N 4	金融機関コード
3	振込先銀行名※	C 15	カナ文字 (左詰め残りスペース)
4	振込先銀行支店番号	N 3	支店番号
5	振込先銀行支店名※	C 15	カナ文字 (左詰残りスペース)
6	ダミー	C 4	スペース
7	預金種目	N 1	普通預金「1」、当座預金「2」、貯蓄預金「4」、その他「9」
8	口座番号	N 7	受取人口座番号(右詰残り前ゼロ)
9	預金者名	C 30	カナ文字 (左詰残りスペース)
10	振込金額	N 10	(右詰残り前ゼロ)
			(1) 第1回目 「1」
11	新規コード	N 1	(2) 銀行・支店、科目、口座番号変更分 「2」
			(3) そ の 他 「0」
12	お客様番号1※	N 10	
13	お客様番号2※	N 10	依頼人が定めた受取人識別のための顧客コードを表す。

	項目	桁 数	内容
12	EDI情報	C 20	「識別表示欄」に、「Y」表示を付した場合には、「依頼 人から受取人に対して通知するEDI情報」を表す。 左詰 め残りスペースとする。
14	振込指定区分※	N 1	テレ振込「7」
15	識別表示※	C 1	「Y」またはスペース。本欄に「Y」表示を付した場合は、No. 12, 13 の内容は「EDI情報」を表す。
16	ダミー	C 7	スペース

	項目	桁 数	内 容
1	データ区分	N 1	「8」トレーラレコード
2	合計件数	N 6	データレコード合計件数 (右詰残り前ゼロ)
3	合計金額	N 12	データレコード合計金額 (右詰残り前ゼロ)
4	ダミー	C 101	スペース

(4) エンドレコード

	項	目	桁	数	内 容
1	データ区分		N	1	「9」エンドレコード
2	ダミー		С	119	スペース

- (注1) 各項目が所定の桁数に満たない場合は次による。
 - ①桁数先頭の属性がC(文字タイプ)の場合、左詰めとし、残りをスペースとする。
 - ②桁数先頭の属性がN(数値タイプ)の場合、右詰めとし、残りを前「O」とする。
- (※) 印の項目は、記録を省略することができる。 省略した場合は特に規定のない限りスペースとする。

給与振込データ仕様(全銀フォーマット)

【データの内容】 1 レコード長

- - 120キャラクター/レコード
- 2 データフォーマット
 - (1) ヘッダーレコード

	項目	桁 数	内容
1	データ区分	N 1	「1」ヘッダーレコード
2	種別コード	N 2	「11」給与振込、「12」賞与振込
3	コード区分	N 1	「O」JIS、「1」EBCDIC
4	委託者コード	N 10	当行より通知された番号
5	委託者名	C 40	カナ文字(左詰残りスペース)
6	振込日	N 4	月:2桁、日:2桁 (銀行営業日に限る)
7	取引銀行番号	N 4	「0177」
8	取引銀行名※	C 15	「フクオカ」(左詰め残りスペース)
9	取引銀行支店番号	N 3	取引支店番号
10	取引銀行支店名※	C 15	カナ文字(左詰残りスペース)
11	預金種目(委託者)	N 1	普通預金「1」、当座預金「2」
12	口座番号(")	N 7	(右詰残り前ゼロ)
13	ダミー	C 17	スペース

	項目	桁 数	内容
1	データ区分	N 1	「2」データレコード
2	振込先銀行番号	N 4	金融機関コード
3	振込先銀行名※	C 15	カナ文字 (左詰め残りスペース)
4	振込先銀行支店番号	N 3	支店番号
5	振込先銀行支店名※	C 15	カナ文字(左詰残りスペース)
6	ダミー	C 4	スペース
7	預金種目	N 1	普通預金「1」、当座預金「2」
8	口座番号	N 7	受取人口座番号(右詰残り前ゼロ)
9	預金者名	C 30	カナ文字 (左詰め残りスペース)
10	振込金額	N 10	振込金額(右詰め残り前ゼロ)
			(1) 第1回目 「1」
11	新規コード	N 1	(2) 銀行・支店、口座番号変更分 「2」
			(3) そ の 他 「0」
12	社員番号※	N 10	(右詰め残り前ゼロ)
13	所属コード※	N 10	(右詰め残り前ゼロ)
14	ダミー	C 9	スペース

	項目	桁 数	内 容
1	データ区分	N 1	「8」トレーラレコード
2	合計件数	N 6	データレコード合計件数 (右詰残り前ゼロ)
3	合計金額	N 12	データレコード合計金額 (右詰残り前ゼロ)
4	ダミー	C 101	スペース

(4) エンドレコード

項	目	桁	数	内 容
1 データ区分		N	1	「9」エンドレコード
2 ダミー		С	119	スペース

- (注1) 各項目が所定の桁数に満たない場合は次による。
 - ①桁数先頭の属性がC(文字タイプ)の場合、左詰めとし、残りをスペースとする。
 - ②桁数先頭の属性がN(数値タイプ)の場合、右詰めとし、残りを前「O」とする。
- (※) 印の項目は、記録を省略することができる。 省略した場合は特に規定のない限りスペースとする。

預金口座振替データ仕様(全銀フォーマット)

【データの内容】

- 1 レコード長
 - 120キャラクター/レコード
- 2 データフォーマット
- (1) ヘッダーレコード

	項 目	桁 数	内容
1	データ区分	N 1	「1」ヘッダーレコード
2	種別コード	N 2	「91」口座振替
3	コード区分	N 1	「O」JIS、「1」EBCDIC
4	委託者コード	N 10	当行より通知された番号
5	委託者名	C 40	カナ文字 (左詰残りスペース)
6	引落日	N 4	月:2桁、日:2桁 (銀行営業日に限る)
7	取引銀行番号	N 4	「0177」
8	取引銀行名※	C 15	「フクオカ」(左詰め残りスペース)
9	取引銀行支店番号	N 3	取引支店番号
10	取引銀行支店名※	C 15	カナ文字 (左詰め残りスペース)
11	預金種目(委託者)	N 1	普通預金「1」、当座預金「2」
12	口座番号(")	N 7	(右詰め残り前ゼロ)
13	ダミー	C 17	スペース

	項目	析数	内容
1	データ区分	N 1	「2」データレコード
2	引落銀行番号	N 4	金融機関コード
3	引落銀行名※	C 15	カナ文字 (左詰め残りスペース)
4	引落銀行支店番号	N 3	支店番号
5	引落銀行支店名※	C 15	カナ文字 (左詰残りスペース)
6	ダミー	C 4	スペース
7	預金種目	N 1	普通預金「1」、当座預金「2」
8	口座番号	N 7	引落先口座番号 (右詰め残りゼロ)
9	預金者名	C 30	カナ文字 (左詰め残りスペース)
10	引落金額	N 10	引落請求金額 (右詰め残りゼロ)
			(1) 第1回目 「1」
11	新規コード	N 1	(2) 銀行・支店、口座番号変更分 「2」
			(3) そ の 他 「0」
12	お客様番号	N 20	
12	振替結果コード	N 1	(1)請求時は「0」とする
13		14 1	(2)振替処理の結果コードをセットする。(注2)
14	ダミー	C 8	スペース

	項目	桁数	内 容
1	データ区分	N 1	「8」トレーラレコード
2	合計件数	N 6	データレコード件数 (右詰め残り前ゼロ)
3	合計金額	N 12	データレコード合計金額 (右詰め残り前ゼロ)
1	振替済件数	N 6	(1)請求時は「0」とする
	派百万 什致	N O	(2)振替後、振替済の件数をセットする。
5	作井文 泰姑	N 12	(1)請求時は「0」とする
	振替済金額	N 12	(2)振替後、振替済の引落金額合計額をセットする。
6	振替不能件数	N 6	(1)請求時は「0」とする
	派百八化计数	NO	(2)振替後、振替不能の件数をセットする。
7	振替不能金額	N 12	(1)請求時は「0」とする
	恢省个能並領		(2)振替後、振替不能の引落金額合計額をセットする。
8	ダミー	C 65	スペース

(4) エンドレコード

	項	目	桁	数	内 容
1	データ区分		N	1	「9」エンドレコード
2	ダミー		С	119	スペース

- (注1) 各項目が所定の桁数に満たない場合は次による。
 - ①桁数先頭の属性がC(文字タイプ)の場合、左詰めとし、残りをスペースとする。
 - ②桁数先頭の属性がN(数値タイプ)の場合、右詰めとし、残りを前「O」とする。

(注2) 振替結果コード

振替処理を行った結果を表わす。

版目と生き打った間点を扱わり。 「0」振替済 「4」預金口座振替依頼書なし

「1」資金不足 「8」委託者の都合による振替停止

「2」取引なし 「9」その他

「3」預金者の都合による振替停止

(※) 印の項目は、記録を省略することができる。 省略した場合は特に規定のない限りスペースとする。

地方税(市町村民税)納付データ仕様(地銀協フォーマット)

【データの内容】

1 レコード長

120キャラクター/レコード

2 データフォーマット

(1) ヘッダーレコード

	項目	桁 数	内 容
1	データ区分	N 1	「1」ヘッダーレコード
2	種別コード	N 2	「99」地方税個人住民税
3	コード区分	N 1	「O」JIS、「1」EBCDIC
4	委託者コード	N 10	当行より通知された番号
5	取引銀行支店番号	N 3	取引支店番号(省略時はオール0)
6	納期限	N 6	年:2桁、月:2桁、日:2桁(和暦)
7	納付月分	N 4	年:2桁、月:2桁(和暦)
8	特別徴収義務者	C 40	20桁ずつ2行で表示
9	特別徴収義務者の所在地	C 50	15桁・15桁・20桁ずつ3行で表示
10	ダミー	C 3	スペース

	項	目	桁	数	内 容
1	データ区分		N	1	「2」データレコード
2	市区町村コー	- ド	N	6	総務省コード(全国地方公共団体コード)
3	市区町村名		С	15	カナ市町村名(省略可) ※ビジネスバンキングWebの場合は必須
4	指定番号		С	15	市区町村から企業への指定番号
5	移動の有無		N	1	O:移動なし、1:移動有り
6	給与税額	件数	N	5	
7	和子仇贺	金額	N	9	
8	退職税額	件数	N	5	
9	迟	金額	N	9	
10	合計税額	件数	N	5	(右詰残り前ゼロ)
11	口引仇役	金額	N	9	〉 (石品残り削で口)
12		人員	N	3	
13	退職明細	支払金額	N	10	
14	1. 返眺	市町村民税	N	9	
15		都道府県民税	N	9	
16	ダミー	_	С	9	スペース

	項	目	桁 数	内 容
1	データ区分		N 1	「8」データレコード
2	給与税額	件数	N 7	
3	合 計	金額	N 11	
4	退職税額	件数	N 7	(右詰残り前ゼロ)
5	合 計	金額	N 11	(石品残り前と口)
6	合計税額	件数	N 7	
7	口可饥饿	金額	N 11	
8	ダミー		C 65	スペース

(4) エンドレコード

	項 目	桁 数	内 容
1	データ区分	N 1	「9」エンドレコード
2	ダミー	C 119	スペース

- (注1) 各項目が所定の桁数に満たない場合は次による。 ①桁数先頭の属性が C (文字タイプ) の場合、左詰めとし、残りをスペースとする。
 - ②桁数先頭の属性がN(数値タイプ)の場合、右詰めとし、残りを前「O」とする。

入出金明細データ仕様(全銀フォーマット)

【データの内容】

1 レコード長

200キャラクター/レコード

2 データフォーマット

(1) ヘッダーレコード

	項目	桁	数	内容
1	データ区分	N	1	ヘッダーレコード「1」
2	種別コード	N	2	入出金通知「03」
3	コード区分	N	1	JIS「O」、EBCDIC「1」
4	作成日	N	6	YYMMDD(和暦)
5	勘定日(自)	N	6	YYMMDD(和曆)
6	勘定日(至)	N	6	YYMMDD(和曆)
7	銀行コード	N	4	福岡銀行「0177」
8	銀行名	С	15	「フクオカ」(左詰め残りスペース)
9	支店コード	N	3	取引支店番号
10	支店名	С	15	取引支店名 (左詰め残りスペース)
11	ダミー	N	3	[000]
12	預金種別	N	1	普通預金「1」、当座預金「2」
13	口座番号	N	10	取引口座番号(右詰め残り前ゼロ)
14	口座名	С	40	取引口座名義(左詰め残りスペース)
15	貸越区分	N	1	取引前残高がプラスの時「1」
13	其险论力	IV	'	取引前残高がマイナスの時「2」
16	ダミー	С	1	スペース
17	取引前残高	N	14	(右詰め残り前ゼロ)
18	ダミー	С	71	スペース

<u> </u>) - 3 Du - F						
	項目	桁 数	内容				
1	データ区分	N 1	データレコード「2」				
2	ダミー	C 8					
3	勘定日	N 6	YYMMDD (和曆)				
4	起算日	N 6	入金の起算日、通常は勘定日と同一(和暦)				
5	入払区分	N 1	入金「1」、出金「2」				
6	取引区分	N 2	振込入金「11」、他店券入金「12」、交換「13」、 振込訂正以外の訂正「19」、その他「18」				
7	取引金額	N 12	取引金額(右詰め残り前ゼロ)				
8	うち他店券金額	N 12	他店券金額(右詰め残り前ゼロ)				
9	交換呈示日	N 6	YYMMDD (和曆)				
10	不渡返還日	N 6	YYMMDD (和曆)				
11	手形・小切手区分	N 1	1・・小切手、2・・約束手形、3・・・為替手形 ただし、MICRの時のみセット可				

項目	桁 数 内 容
12 手形・小切手番号	N 7 (右詰め残り前ゼロ)
13 僚店番号	N 3 支店番号等
14 ダミー	C 10 スペース
15 振込依頼人名	C 48 (左詰め残りスペース)
16 仕向銀行名	C 15 同上
17 仕向支店名	C 15 同上
18 摘要内容	C 20 (左詰め残りスペース)
19 EDI情報	C 20 (左詰め残りスペース)
20 ダミー	C 1 スペース

項目	桁 数	内容				
データ区分	N 1	トレーラレコード「8」				
入金件数	N 6	(右詰め残り前ゼロ)				
入金額合計	N 13	(右詰め残り前ゼロ)				
支払件数	N 6	(右詰め残り前ゼロ)				
支払額合計	N 13	(右詰め残り前ゼロ)				
岱林区 公	N 1	取引前残高がプラスの時「1」				
貝匹色刀	N I	取引前残高がマイナスの時「2」				
取引後残高	N 14	(右詰め残り前ゼロ)				
データレコード件数	N 7	同上				
ダミー	C 139	スペース				
	項 目 データ区分 入金件数 入金額合計 支払件数 支払額合計 貸越区分 取引後残高 データレコード件数	項目 析数 データ区分 N 1 入金件数 N 6 入金額合計 N 13 支払件数 N 6 支払額合計 N 13 貸越区分 N 1 取引後残高 N 14 データレコード件数 N 7				

(4) エンドレコード

′.						
		項目	桁 数	内 容		
	1	データ区分	N 1	エンドレコード「9」		
	2	レコード総件数	N 10	(右詰め残り前ゼロ)		
	3	口座数	N 5	(右詰め残り前ゼロ)		
	4	ダミー	C 184	スペース		

(注1) 各項目が所定の桁数に満たない場合は次による。

- ①桁数先頭の属性がC(文字タイプ)の場合、左詰めとし、残りをスペースとする。
- ②桁数先頭の属性がN(数値タイプ)の場合、右詰めとし、残りを前「O」とする。

振込入金明細データ仕様(全銀フォーマット)

【データの内容】

1 レコード長

200キャラクター/レコード

2 データフォーマット

(1) ヘッダーレコード

	項目	桁 数	内容
1	データ区分	N 1	ヘッダーレコード「1」
2	種別コード	N 2	振込入金通知「01」
3	コード区分	N 1	JIS「O」、EBCDIC「1」
4	作成日	N 6	YYMMDD(和暦)
5	勘定日(自)	N 6	YYMMDD(和曆)
6	勘定日(至)	N 6	YYMMDD(和暦)
7	銀行コード	N 4	福岡銀行「0177」
8	銀行名	C 15	「フクオカ」(左詰め残りスペース)
9	支店コード	N 3	取引支店番号
10	支店名	C 15	取引支店名 (左詰め残りスペース)
11	預金種別	N 1	普通預金「1」、当座預金「2」
12	口座番号	N 7	取引口座番号(右詰め残り前ゼロ)
13	口座名	C 40	取引口座名義(左詰め残りスペース)
14	ダミー	C 93	スペース

	7 U - 1		
	項目	桁 数	内 容
1	データ区分	N 1	データレコード「2」
2	ダミー	C 6	
3	勘定日	N 6	YYMMDD(和曆)
4	起算日	N 6	入金の起算日、通常は勘定日と同一(和暦)
5	取引金額	N 10	取引金額 (右詰め残り前ゼロ)
6	うち他店券金額	N 10	他店券金額 (右詰め残り前ゼロ)
7	振込依頼人コード	N 10	(右詰め残り前ゼロ)
8	振込依頼人名	C 48	(左詰め残りスペース)
9	仕向銀行名	C 15	(左詰め残りスペース)
10	仕向支店名	C 15	(左詰め残りスペース)
11	取消区分	N 1	「1」・・・取消
12	EDI情報	C 20	(左詰め残りスペース)
13	ダミー	C 52	スペース

	項目	桁 数	内容
1	データ区分	N 1	トレーラレコード「8」
2	合計件数	N 6	(右詰め残り前ゼロ)
3	合計金額	N 12	(右詰め残り前ゼロ)
4	ダミー	C 181	スペース

(4) エンドレコード

	項目	桁 数	内容
1	データ区分	N 1	エンドレコード「9」
2	ダミー	C 199	スペース

- (注1) 各項目が所定の桁数に満たない場合は次による。
 - ①桁数先頭の属性がC(文字タイプ)の場合、左詰めとし、残りをスペースとする。 ②桁数先頭の属性がN(数値タイプ)の場合、右詰めとし、残りを前「O」とする。